

競歩競技コーチ 内田隆幸さん

8月11日、競歩競技選手の指導を行う内田隆幸さん（福岡町）が市役所を訪れ、東京2020オリンピック競歩の結果を井出市長へ報告しました。内田さんは、男子20キロで銅メダル獲得の山西利和さん、男子50キロで32位でゴールした丸尾知司さんの指導をしています。オリンピックの所感について内田さんは「暑い中での過酷なレースと、東京という地元開催の大きな重圧の中で、選手たちは十分な力を出し切れなかったように感じます。来年の世界選手権や次のオリンピックでは、悔しさをばねにより良い結果を出してほしいです」と話しました。

オリンピックを振り返る
内田さん

飛び込み競技審判 浅田雅子さん

8月13日、飛び込み競技で審判を務めた浅田雅子さん（寺井町）が市役所を訪れ、オリンピックでの審判の様子を語りました。大会では男女の高飛び込みと板飛び込みの約90本の審判を務めました。

浅田さんは「自分が選手に参加した時より緊張したかもしれません。一瞬のうちに採点しなければならぬ、ほとんど気が抜けない時間でした。また、出場した選手には、オリンピックを諦めず練習してきた心の強さを感じました。今後も審判を通し応援し、支えていきたいです」と話しました。



子どもたちへの指導でも今回の経験を生かしたいと浅田さんは話しました。

市内も応援一色に

市内では、オリンピック出場選手を応援する動きが各地で見られました。平田さんの地元大成町のJ A根上では職員がTシャツを着て応援。出身校である根上中学校では生徒が応援メッセージを寄せ書きしました。石立さんの地元福島町では応援看板が立てられ、ブルーミングロードには内田さんの指導する選手を応援する看板が立てられました。

市役所の市民ホールでは、各選手の紹介パネル、応援メッセージボードなどの展示を行いました。



1]ブルーミングロードの立て看板 2]平田さんのTシャツを着て応援する地元企業 3]根上中学校で作成された平田さんへの応援メッセージ 4]福島町の石立さんの立て看板 5]平田さんを応援する根上中学校生徒 6]市役所市民ホール展示の様子

オリンピックに携わる様々な方が市役所に来庁しました

射撃競技3種目出場 平田しおりさん

東京2020オリンピック射撃競技で3種目に出場した平田しおりさん（大成町出身）が、8月18日、井出市長を表敬訪問しました。地元である大成町の平田しおり後援会や、体育協会会長が同席し、平田さんに労いの言葉をかけました。

平田さんは「オリンピックの舞台は独特の緊張感があったが、大変良い経験となり、海外の選手との貴重な交流もできたので、とても楽しかった。無観客での開催となり、試合では苦しい場面もあったが、たくさんの人に支えられて踏ん張ることができた」と、試合を振り返りました。また、同席していた父の展也さんに対しても、「たくさん支えてくれてありがとう。今後の試合もがんばるので、よろしくお願いします」と、照れ笑いを浮かべながら感謝の気持ちを伝えました。

今後について平田さんは「オリンピックでの経験を生かし、来年の世界選手権に向け、準備を進めていきたい」と、強い意気込みを口にしていました。



東京五輪第9日、射撃ライフル女子ライフル3姿勢予選に出場した平田さん



左から平田しおり後援会の本多他家志さん、川越清一会長（大成町内会長）、平田さん、井出市長、能美市体育協会の前多純也会長、平田しおり後援会の蓮田茂樹さん



観光大使となった平田さん（左）

同日、平田さんに観光大使を委嘱し、井出市長から委嘱状を手渡しました。平田さんは「能美市には加賀丸いもや九谷焼もある。オリンピックでの経験を生かし、アピールしたい」と意気込みを語りました。

ハンドボール競技出場 石立真悠子さん

東京2020オリンピックハンドボール女子で日本代表として出場した石立真悠子さんが、8月11日、井出市長を表敬訪問しました。

福井市出身の石立さんは、ハンドボール強豪校の小松市立高校に通う際、ご両親の出身地である能美市福島町へ移り住みました。現在は三重バイオレットに所属し、東京オリンピックではチームの要として活躍しました。石立さんは「負いせず楽しみながらプレーができた。今後は、子どもたちへの指導なども興味があり、引き続き競技に携わっていきたいです」と話しました。



ハンドボールポーズの石立さん



東京五輪第9日、ハンドボール女子1次日本-アンゴラ 後半、石立さんがシュートを決めた様子



整備事業の完成を喜びました。



5色の平板ブロックを埋め込みました。

寺井地区都市再生整備計画事業 完成式を行いました

7月18日、寺井地区都市再生整備計画事業の完成式を行い、地元関係者など約50人が出席しました。

寺井地区都市再生整備計画事業は、平成26年度に寺井保育園、ふれあいプラザの整備から始まり、能美東西連絡道路等の道路整備や寺井図書館前広場等の広場整備を進め、事業が完了しました。完成式では、寺井町内5地区に住む寺井小

校児童の池上羽音さん、丹羽瑠斗さん、倉元健佑さん、上田伊織さん、中川瑞季さんが九谷五彩にちなんだ5色の手形入り平板ブロックを井出市長らと埋め込みました。式典後には、事業の完成を記念したボードの除幕を行いました。

今後も整備した道路や広場を生かして、地域住民とともに寺井まちなかの活性化を推進します。

能美市内郵便局と包括連携協定を締結

7月15日、能美市は日本郵便株式会社能美市内9郵便局とSDGsの推進などに向けた包括連携協定を締結しました。

郵便局とは、平成29年8月に「地域における協力に関する協定」を締結以降、道路の損傷や不法投棄にかかる情報提供、地域の見守り活動に関する

協力をしており、今回は市が力を入れるSDGsの推進、移住定住の促進、空き家対策や災害・防災対策など11項目の幅広い分野で連携・協力します。

協定締結式で井出市長は、「郵便局と協力し、地域の発展と安全安心につなげたい」と述べました。

日本ガイシ株式会社、NGKセラミックデバイス株式会社からご寄附

日本ガイシ株式会社石川工場およびNGKセラミックデバイス株式会社石川工場から、市の環境活動を目

的に17万3000円の寄附金をいただきました。寄附金は、従業員がエコな活動に取り組んだ際に付与される「エコポイント制度」でたまったポイントを金額に換算したものです。

7月14日、同社の関係者6名が市役所を訪れ、寄附金の受納が行われました。ポイント上位者の日本ガイシ㈱の高島秀太郎さんとNGKセラミックデバイス㈱の塚本光代さんが、井出市長に活動内容を報告しました。



右から日本ガイシ㈱の金子石川工場長、NGKセラミックデバイス㈱の塚本さん、井出市長、日本ガイシ㈱の高島さん、NGKセラミックデバイス㈱の長谷川石川工場長



左から日本郵便(株)加賀南部地区連絡会能美部会長の地中辰司郵便局長、井出市長、加賀南部地区連絡会統括局長の新谷川北郵便局長

KUTANism (クタニズム)

石川県が誇る伝統工芸品「九谷焼」の産地である能美市と小松市が協力して地域資源を活用し、九谷焼/KUTANIの世界発信と地域のブランド化を目指すプロジェクト KUTANism (クタニズム)。

今年のテーマは「九谷の技」。絵付けや成形、そしてそれらを支える原料の力を引き出す技、さらには商人の技など長い歴史の中で育まれた多くの「技」に着目し九谷の魅力を発信していきます。

問い合わせ クタニズム実行委員会事務局 ☎ 24-8130 ☎ 23-6404



EXHIBITION (エキシビション) 名工選「NEXT 九谷 vol. III」展

産地での実地とオンライン上でのデュアル開催で、名工の「技」が落とし込まれた作品の展示を行います。

▶オンライン開催 9月30日(木)～11月14日(日)

▶実地開催 [リレー開催]

①9月18日(土)～9月26日(日)

会場 サイエンスヒルズこまつ (小松市こまつ2番地)

9時～17時 (入館は16時30分まで) ※会期中無休 一般500円 大学生・専門学校生300円 高校生以下および18歳未満、障がい者手帳をお持ちの方と付添者(1名)無料

②9月29日(水)～11月7日(日)

会場 能美市九谷焼美術館 | 浅蔵五十吉記念館 | (泉台町南1番地)

9時～17時 (入館は16時30分まで) 毎週月曜日休館 (祝日の場合は翌平日休館) 一般430円 (団体20名以上370円) 75歳以上320円 高校生以下および障がい者手帳をお持ちの方と付添者(1名)無料 ※五彩館・浅蔵五十吉記念館との共通入館券となります。

SHOP (ショッップ)

地元のお店が大集合! 能美市・小松市の九谷焼が買えるお店が集まるプログラム。あなたのお気に入りを探してみませんか。



福島礼子さんの作品



上端伸也さんの作品



各種イベント 会場 サイエンスヒルズこまつ

KUTANism に伴って開催される様々なイベントに参加して、九谷焼を満喫してはいかがでしょうか?

イベント申込方法 ● KUTANism ホームページより申し込みください。 ● お名前・メールアドレス・電話番号が必要です。

お申込みはこちら→



オープニングトークショー 定員: 50名

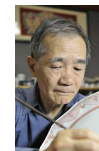
テーマ「九谷焼の多様性が生まれる土壌」
登壇者 山崎達文さん (金沢学院大学名誉教授)
聞き手 秋元雄史さん (KUTANism 総合監修・練馬区立美術館館長)
日時 9月18日(土) 13時30分～15時

作家×キュレーター対談 定員: 50名

テーマ「能美の九谷焼と自作について」
登壇者 山岸大成さん (陶芸家)
聞き手 中矢進一さん (能美市九谷焼美術館館長)
日時 9月19日(日) 10時30分～12時

絵付けワークショップ (全2回) 定員: 各回10名

①赤で骨描きした素地(飯碗)への赤絵細描、色絵付けを体験できます。 ※後日焼成した作品をお渡しします。
日時 9月20日(月・祝) 13時～16時
講師 福島武山さん (陶芸家)
対象 小学校4年生以上
参加費 2,500円 (送料別)



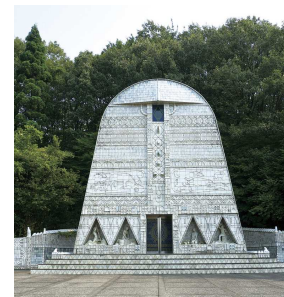
②素地(6寸平皿)への色絵付けを体験できます。 ※絵付けの見本として講師が描いた型紙を準備します。 ※後日焼成した作品をお渡しします。
日時 9月23日(木・祝) 13時～16時
講師 山田義明さん (陶芸家)
対象 小学校4年生以上
参加費 1,200円 (送料別)



陶芸家 武腰敏昭さんが逝去

日本芸術院会員の陶芸家 武腰敏昭さんが、7月28日、逝去されました。享年81歳でした。30日に通夜、31日に葬儀が営まれ、参列した約400人の各界関係者が故人の冥福を祈りました。

武腰さんは、皿や花器から九谷陶芸村のビッグモニュメントまで、幅広い作品で色絵の美を表現し、造形美に富んだ革新的な作品で独自の世界を切り開かれました。後年は環境に優しく安全な無鉛釉薬の開発にも携わり、積極的に作品に取り入れ、普及に尽力されました。



武腰さんが手掛けたビッグモニュメント「『甕』世紀をこえて」(九谷陶芸村)



無鉛釉陶壁「王鳥」



改組 新第6回日展出品作
無鉛釉「麗げな記憶」



武腰敏昭さん

武腰さんの主なあゆみ

昭和 15 年	旧寺井野町（能美市）に生まれる
37 年	金沢美術工芸大学卒業
38 年	日展初入選
55 年	日展特選
61 年	日展特選
平成 13 年	日展内閣総理大臣賞
22 年 春	日本芸術院賞受賞
22 年 秋	日本芸術院会員に就任
23 年	日展常務理事

佐々木真知子さんが

日本更生保護女性連盟法務大臣感謝状受賞

長年にわたり更生保護活動に尽力された功勞により、佐々木真知子さん（西任田町）が日本更生保護女性連盟法務大臣感謝状を受賞しました。佐々木さんは昭和62年から更生保護女性会の活動に従事し、能美地区の会長や

県の理事等を務められました。現在も地域福祉の中心的存在として活躍されています。7月12日、佐々木さんは市役所を訪れ、井出市長にこれまでの活動と受賞を報告しました。



左から佐々木さん、井出市長

小杉町が可搬消防ポンプを更新

小杉町会ではこれまで使用していた可搬消防ポンプの老朽化による機能低下など動作不良を防止するため、令和3年度コミュニティ助成事業で可搬消防ポンプや吸水管を更新しました。

可搬消防ポンプの更新により、迅速で効率の良い消火活動や近年



全国で多く発生している浸水時の排水に力を発揮し、住民の安全・安心に寄与することが出来ます。



この事業は宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの助成により行われているものです。

石川ミリオンスターズ公式戦

7月10日、寺井野球場で、石川ミリオンスターズ対福井ワイルドラブターズの試合が行われました。2対1で接戦ながらも石川ミリオンスターズが逆転勝ちを収め、地元チームの勝利に会場は沸きました。

両チームへのおもてなしとして、試合前にチビッ子九谷太鼓が力強い演奏を行い、会場を盛り上げました。また、両チームへ「のみブランド認証品」の松井家秘伝のカレーを贈呈し、能美の魅力をアピールしました。



始球式（投手：井出市長、打者：佐々木紀衆議院議員、審判：本裕一能美市商工会長）

能美市戦没者慰霊式を行いました

8月3日、寺井地区公民館で能美市戦没者慰霊式を開催しました。今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小し、16名の参列者が日清戦争以降に戦没した976柱の英霊の冥福を祈りました。



献花をする井出市長

祝百寿

うしろぐち

後口さんおめでとございます

5月10日、後口つるさん（鍋谷町）がめでたく100歳を迎えられ、ご家族にお祝い状と記念品を贈呈しました。

後口さんは山菜採りや野菜作りを趣味としており、若いころから山仕事や畑仕事を熱心に行っていたそうです。

また、料理も好んでおり、魚と手作りの野菜を中心とした食事を、入所するまで毎日自ら調理を楽しんでいたとご家族から教えていただきました。



後口さん



祝百寿

南さんおめでとございます

5月31日、南文子さん（中ノ江町）がめでたく100歳を迎えられ、ご家族にお祝い状と記念品が贈呈されました。

南さんは長年町内の織物工場に勤め、農繁期には家族とともに田植えや稲刈りを行うなど精力的に仕事をしていました。

現在は施設に入所中ですが、100歳を迎えてからもよりいっそう元気に過ごしておられるそうです。



南さん

